会 議 名	第1回 港区立神明保育園指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	平成28年4月5日（火曜日）午後1時30分から午後2時45分
開 催 場 所	芝公園区民協働スペース
委 員 員	（出席者）岡田委員長、田中委員、村上委員、波多野副委員長、増田委員
事 務 局	芝地区総合支所管理課長 堀 芝地区総合支所管理課施設運営担当 中村、加藤
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 委員委嘱 3 委員の紹介 4 委員長選出 5 議題審議 議題1 公募要項について 議題2 第一次及び第二次審査基準について 6 今後のスケジュールについて 7 閉会
配 付 資 料	資料1 港区立神明保育園指定管理者候補者選考委員会設置要綱 資料2 委員名簿 資料3 公募要項（案） 資料4 所在地及び平面図 資料5 選考の進め方（審査フロー図） 資料6 審査選考基準・採点表（案） 資料7 今後のスケジュール 参考資料 （1）港区立保育園等指定管理者候補者 公募比較表 （2）神明保育園パンフレット「入園のご案内」
会議の結果及び主要な発言	
	<p>1 開会 （芝地区総合支所長挨拶）</p> <p>2 委員委嘱 （委嘱状の交付）</p> <p>3 委員の紹介 （自己紹介）</p> <p>4 委員長選出 （互選により岡田委員を委員長に選出）</p> <p>5 議題審議 議題1 公募要項について 議題2 第一次及び第二次審査基準について</p>

事務局 A委員 事務局	(公募要項(案)、第一次及び第二次審査基準について説明) 神明保育園独自の評価項目は何になりますか。 複合施設として、神明いきいきプラザ及び神明子ども中高生プラザの指定管理者と連携して運営をする項目が独自の評価項目です。
C委員 事務局	第二次審査のプレゼンテーションについて、事業者は3名ですか。 キーパーソンである園長先生、副園長先生に来て頂き、1社3名程度で指定します。
C委員 事務局	今回は副園長2名ですから、園長と副園長が話す配分を決めてはどうですか。 プレゼンは各事業者15分を予定しています。割合は、委員の皆様で決定してください。
委員長 C委員 A委員	園長と事務方のプレゼンをどうするか決めなくてははいけません。 時間配分よりも、保育方針は必ず園長から一言もらうのはいかがでしょうか。 施設長にある程度話してほしいです。既に運営している方であっても外部から来た方であってもということになります。これまでの経験と今後の展望は、お話ししたいです。
B委員 事務局	配点に加算があることは、大きな効果があると思います。受託経費の項目を加算していますね。新規参入する事業者はどのように資金計画を立てるか疑問です。園長、副園長の経歴が加算ですが、虐待防止の早期発見に対する取組等、社会問題はどうか。加算について総じてお答えいただけますか。 港区のホームページに指定管理者検証シートを掲載しており、過去5年間の経費が載っています。公募要項にはその旨を記載し、事業者の情報の有利・不利が出ないように配慮します。また、虐待防止の早期発見の取組は、重要な事項として指定管理者に区が主導で指導し、取り組んで頂いています。過去の実績上、事業者の提案に差も出ていないため、加算をしておりません。
A委員 事務局 D委員	基準や採点表は相手側に伝えますか。配点や加算は伝えないのですか。 伝えません。評価基準の項目を事業者には伝えます。 マニュアル整備はマニュアルを実際に添付する事業者と、リストだけのところがあるので添付すると決めた方がはっきりします。
委員長	マニュアルが実際あるのかは、知りたいところですので、ぜひ提出していただきたいです。それでは、公募要項、第一次及び第二次審査表については、当委員会での指摘した部分の修正を加えた上で承認することとします。(結論)
事務局	<p>6 今後のスケジュールについて (今後のスケジュールについて説明)</p> <p>7 閉会</p>

会 議 名	第2回 港区立神明保育園指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	平成28年6月29日（水曜日）午後6時から午後7時20分
開 催 場 所	芝公園区民協働スペース
委 員	（出席者）岡田委員長、田中委員、村上委員、波多野副委員長、増田委員
公認会計士	類家公認会計士
事 務 局	芝地区総合支所管理課長 堀 芝地区総合支所管理課施設運営担当 中村、加藤
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 財務状況等分析結果について 3 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者の決定について 4 今後のスケジュールについて 5 閉会
配 付 資 料	資料1 財務状況調査・分析報告書 資料2 資金計画調査・分析報告書 資料3 第一次審査（書類審査）集計表 資料4 第1回港区立神明保育園指定管理者候補者選考委員会会議録
会議の結果及び主要な発言	
公認会計士	1 開会
D委員 公認会計士 D委員 公認会計士	2 財務状況等分析結果について （財務状況調査及び資金計画調査分析報告書の説明） 法人管理費と保育士の給与水準が妥当でしょうか。法人管理費は高めですか。法人管理費の積み上げの内容を確認したほうがいいのではということです。 人員数や配置の妥当性の検討が必要というのは、人員が多いという意味ですか。人件費総額が、支出総額の結構な割合を占めるため、人件費水準は高くないと判断したのですが、職員数が必要かは判断しかねるため、そうした評価としましたが、皆さんで判断していただいて構いません。
委員長	他に質問がなければ、財務状況等については、この報告書のとおりとさせていただきます。（結論）
委員長	3 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者の決定について 今回は1団体のみ応募でしたので、今後の審査では、神明保育園を管理運営するに当たっての適格性を有しているかどうかについてご審議いただきたいと思えます。それでは第一次審査について審議いたします。まず、採点の結果について、各委員からご講評をお願いします。
D委員	類似施設の運営実績については、数が大変多く評価しました。食育の推進、地域全体の児童へのアプローチが具体的でないです。園庭等の利用に関する提案は「保

事務局 委員長 C委員	<p>育園で遊ぼう」等の事業が書いてありますが、運営実績が少なく、評価が低くなっています。職員の募集は、保育士資格取得コースなどを設けており、評価できます。</p> <p>保育園で遊ぼうについては、当初は地域の認知度をあげることが出来なかったこと、冬季の感染症により実施回数の減少などを理由に実績が少なくなっています。</p>
委員長 E委員	<p>続きまして、C委員、お願いいたします。</p> <p>保育方針あるいは保育課程、カリキュラムが基礎・基本になって、子どもの保育につながります。マニュアルに保育課程という言葉は出てきますが、保育課程が具体的でないことで評価を低くしています。独自の保育サービスは予算額が入っていないですね。内容はわかりやすく書いてあるので、点数は加算しました。あとは、障害のある児童の受け入れに関する取組や考え方ですね。具体的にどんな専門機関に頼るのでしょうか。関係機関や地域との連携・交流も積極性は見えますが、具体的ではないです。一方で、苦情解決の専用ダイヤルを入れたり、保育園サーベイランス導入をしたりということは評価しました。</p>
委員長 B委員	<p>続きましてE委員、お願いいたします。</p> <p>類似施設の実績は申し分ないです。災害時の対応マニュアルや衛生マニュアルには具体的な施策が書かれていたので、評価しました。</p>
A委員	<p>B委員、お願いいたします。</p> <p>保育基本方針及び保育課程は、安全安心を第一に展開し、区の施策と合致している点を評価しています。独自サービスの英語プログラムの実績、公立保育園の引継の実績を加点しました。書類でわからないところは個人情報のプライバシーマークの取得はしているのでしょうか。シルバー人材センターの活用について等を二次評価で評価します。</p>
B委員 事務局	<p>続けて申し上げます。書類のみの審査なので、もう少し詳しく書いてほしかったです。ポイントは書かれていますが、ポイントの説明を詳しく書いてほしかったと思います。指導計画、年間計画等の添付がなかったために、具体的な保育の様子がイメージできません。安全対策・危機管理体制も詳細に欠けています。一方、引継は詳しく書いてありましたし、基本的な業務マニュアルも整備されていた点は評価しています。専任の保育士が多い点も評価できます。</p>
A委員 A委員 C委員 委員長	<p>指定管理者の第三者評価は終わっていますか。</p> <p>第三者評価は毎年行っており、平成 27 年度は最も評価できる点に保育士の保護者との関わりでいい評価をいただいています。</p>
全委員	<p>利用者の評価が良い点は評価できます。</p> <p>次回のプレゼンで追加資料等をご用意いただけますか。</p> <p>保育課程ですね。保育課程を基とした年間の指導計画があればいいですね。</p> <p>それでは、次回のプレゼンで保育計画、指導計画等の資料の提出をお願いします。各委員からのご講評をいただきました。それでは、第一次審査表を確定したいと思います。事業者Aが694点になりました。第一次審査通過でよろしいですか。</p>
委員長	<p>(全委員承認)</p>
事務局	<p>それでは、当該事業者を第一次審査通過事業者と決定いたしました。(結論)</p>
事務局	<p>4 今後のスケジュールについて (今後のスケジュールについて説明)</p> <p>5 閉会</p>

会 議 名	第3回 港区立神明保育園指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	平成28年7月6日（水曜日）午後8時から午後9時
開 催 場 所	芝公園区民協働スペース
委 員	（出席者）岡田委員長、田中委員、村上委員、波多野副委員長、増田委員
事 務 局	芝地区総合支所管理課長 堀 芝地区総合支所管理課施設運営担当 中村、加藤
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 議題審議 議題1 第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）について 議題2 指定管理者候補者の決定について 3 閉会
配 付 資 料	資料1 第3回港区立神明保育園指定管理者候補者選考委員会 タイムスケジュール 資料2 第二次審査選考基準・採点表 資料3 第一次審査（書類審査）集計表 資料4 第2回港区立神明保育園指定管理者候補者選考委員会会議録 資料5 プレゼンテーション資料（事業者提出物）
会議の結果及び主要な発言	
事務局	1 開会 （本日の資料及びスケジュールについて説明）
委員長	それでは、事業者によるプレゼンテーション及び質疑を行います。
委員長	2 議題審議
C委員	議題1 第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）について
事業者	（事業者入室） （プレゼンテーション10分）
C委員	ありがとうございました。それでは、質疑に入ります。
事業者	園の保育課程の特色とか特徴を少し説明していただくとしたら、どんな形でお教えいただけますか。
C委員	あと伸びする力を、大事にしています。子どもたちに勉強で、「あ」や「い」を直接教えるのではなく、絵本や運動などを通じて子どもたちが自発的に興味・関心を持ち、先生たちに問うような場面を多く作っていく内容になっています。
事業者	それらの特色を持たせたカリキュラム、保育課程を、職員の方々とどういうふう に共有してきましたか。
C委員	職員会議というと正社員だけと考えがちですが、パートさんや調理の方も含めて 園全体として子どもの育ちに関わる職員全員でコミュニケーションをとり、連携し ながら進めています。
事業者	地元町会とか自治会や関係機関との連携・交流で、具体的には、どんなことをし てきたのか、考えられているのかを具体的に例示していただけますか。

事業者	<p>保育園としては、地域の子育て支援として、ベビーマッサージですとか、ペープサート、絵本の読み聞かせ等、保育の専門性を生かした取組を、地域や他の施設に対してアピールしていけたらと考えております。また、毎年同じものではなく、参加者の方の反応を見て、反省を行い、年々で変えていきたいと考えています。</p>
委員長 事業者	<p>現実はどういうことをやっているか、教えていただけますか。</p> <p>近隣の大学の文化祭に、保育園のブースを設置させていただいて、そこで読み聞かせ等を行いました。あとは、夏祭り等の園内の行事に関して地域にも呼びかけて参加いただいた経験があります。</p>
D委員 事業者	<p>副園長にお伺いしたいのですが、今までの課題と今後の展望がありましたら、お聞かせください。</p> <p>地域との連携で、読み聞かせ等の具体的な例としてお話させていただいたこと以外にも、まだまだあるのですが、実践ができていないので反省があります。</p>
D委員 事業者	<p>何をやっていきたいとお考えですか。</p> <p>保育の専門性を活かすところとして、育児相談等の保育園から得意なものをお見せすることはしてきましたが、ご家庭で保育している方に、アドバイスや援助ができるかということ、今まで打ち出すことが出来ていませんでした。</p>
D委員 事業者	<p>利用者のニーズについては、どのようにニーズを抽出しているのでしょうか。</p> <p>行事後のアンケートや個人面談、運営委員会で話しても、意見を出される方は限られています。やはり担当が一番保護者と接しますし、登降園時の保護者の会話からアンテナを張るように努め、拾い上げるようにしています。</p>
E委員 事業者	<p>マニュアルは具体性に欠けると思いますが、マニュアル全体については、本社で作成したものを全園で共通で使っているのでしょうか。</p> <p>ベースとなるものは本社で作成しています。地域性が強く出る「災害マニュアル」は、地域の特性を生かしたものを保育園で独自に作成をしています。</p>
E委員 事業者	<p>今回は園のマニュアルは添付されていませんね。</p> <p>今回は添付していません。実際は、保育園ごとに「防災災害マニュアル」を作成しています。緊急連絡先や一時避難場所、お医者様、避難経路について地図を基に作成しています。職員全体が、その園オリジナルのものをつくって共有をするということを進めています。</p>
E委員 事業者	<p>災害訓練は全員が実際に体験できるようになっているのですか。</p> <p>何回か実施する中で、前回休みの職員も参加する仕組みをとっています。</p>
E委員 事業者	<p>最後に、職員の定着率のアップへの取組について、申請書類に書かれていること以外に取り組みされていることはありますか。</p> <p>職員と園長がコミュニケーションをとれなくなると、方向性が違っていきますので、常に職員とコミュニケーションをとり連携を図ることが一番に挙げられるのと考えております。</p>
E委員 事業者	<p>現在の職員の離職率ですとか、異動年限、異動基準はどうですか。</p> <p>会社全体としての数字ですが、離職率は10～11%程度を推移しています。職員の異動はおおよそ3年を目途としております。</p>
B委員 事業者	<p>園長をされた各保育園はどのような規模の保育園ですか。</p> <p>60名ぐらいの規模のものです。</p>
B委員 事業者	<p>神明は170名と大規模です。今までのご経験よりも園の規模が大きくなりますが、その考え方や抱負をお話聞かせていただけますか。</p>
事業者	<p>港区の施設は複合施設で、ゼロ歳児からお年寄りまでいます。今、核家族が多くて、兄弟も少ない中で、ここの複合施設はバランスがとれた場所だと思います。保育園の子どもたちが親になったときに、またこの保育園に預けてみたいと思えるような保育園、先生たちの働き方を見て、自分も保育士になりたいと戻ってきたいような保育園になるのではと、未来像が描けたので、私自身は期待感があり、園長として勤めてみたいと思います。</p>

B 委員 事業者	副園長のお二人にも抱負を一言でいただけますか。 保育経験は短いですが、今までの経験から積み上げたものがあるので、そこを生かしながら、学びながら育っていくという所存です。園長先生と職員との連携はしっかりとっていき、自分の役割を務めたいと思います
B 委員 事業者	御社は全国規模とのことですが、実際のバックアップ体制について、どのようにお考えですか。 本部からのバックアップ体制につきましては、緊急に職員が欠勤する場合は、区内に本部がありますので、代替の職員が保育園に向かいます。至近距離にございますし、本部に保育士がおりますので、当日のバックアップ体制はできています。
B 委員 A 委員 事業者	即座に職員が補充できるということですね。 保育の成果もあったと思いますが、これまで苦労した点をお話してください。 大規模な保育園ですので、子供も保護者も様々な方がいらっしゃいます。海外の方で言語が通じないお子様もいらっしゃいます。保育をしながら配慮するところが多いので、試行錯誤しながら、園長と副園長と綿密に情報交換し、保護者ともコミュニケーションを密にとっていました。新しい年度になると、多くの子どもの入れ替わりがあり、子どもも環境の変化についていけないことが増えます。そこへ柔軟な対応をしていくことについては苦労があったと思いますが、今後、副園長として生かしていけたらと考えています。
A 委員 事業者	障害児の受け入れについては、いかがだったでしょうか。 職員配置上、担任不在のときや、加配の職員がいない状況があるなかで、職員会議等で全職員に子どもの状況を周知できるよう情報共有をしていきました。保護者との面談で療育の設定目標と擦り合わせをしながら、育ちを援助しています。
委員長	他に質問はございませんか。それでは、本日の質疑、終了いたします。本日は事業者の皆さん、ありがとうございました。
	(事業者退室)
委員長	それでは、二次審査の採点をお願いいたします。採点が終わった委員は事務局に採点表をご提出ください。
	(採 点)
委員長	それでは、運営事業候補者を決定のための審議をしたいと思います。事業者のプレゼン、質疑を受けて、各委員からの講評をお願いいたします。
D 委員	園長が現在の園長ではないということで、具体的になかなか返ってこないのが印象的でした。今後は、園長先生が頑張ってくれることを期待します。人員のバックアップ体制は十分確保されているという返しがありましたので、今後は体制を整えながら、研修等にも力を入れて頂くことを期待します。安全等の指針というのが第一に来ていまして、そのあたりのところは自負されているのかなと感じます。マニュアルが心配という委員のご意見もありましたが、安心安全というところは間違いないのではないかとということで、期待したいです。園長、副園長の3名の連携がこれからうまくとれるのか少し不安が残ります。
C 委員	保育課程については、前回詳細がなかったので追加資料として出して頂きました。今日の話では指導計画の話が出たので、園長先生のマニュアルに頼らず、園の計画を立てていきたいという姿勢は評価できると思います。ただ、実際に申請書類を作るときに、地域との事業などこんなことをやっていきたいというのを具体化していたほうがいいです。一方では、きちんと考えていきたいと前向きな意見が聞かれたのは評価できます。
E 委員	職員の配置について、職員が欠けることがないという点が評価できます。園長、

B委員	副園長候補者の考えが今はまとまっておらず、職員の資質に任せ過ぎていて、職員への教育が徹底されていない印象はありました。
A委員	園長の意欲があると思います。口下手ではありますが、実績を踏んでこられたので、しっかり園長として育てていただきたいという期待感が持てます。バックアップ体制については、港区に本部があり、何かあれば、すぐに保育園とも連携し、迅速に対応してくれるのは強みだと思います。
委員長 事務局	とにかく安全への配慮をベースにしていく点は評価します。ただ、企画書の内容そのものが、極めて抽象的、一般的な企画書で何を実践させようとしているのか不明確でした。今回のプレゼンで具体的な方針を述べていただきたかったですが、プレゼンそのものも一般論で終わってしまったというのは残念です。要望として、園長、副園長、三人の連携ということをしっかりとして運営をしていただきたいです。
委員長	決して指定管理者候補として適格ではないということではなくて、むしろ今後に本当に期待したいと思います。三人の連携をしっかりとして170名の子どもたちの保育をしっかりやっていただきたいですし、すごく期待を持っております。
委員長	それでは、事務局から集計結果について、ご報告をお願いいたします。
委員長	集計の結果、第一次審査694点、第二次審査330点、総合得点1,024点、総合得点率68.2%となります。
委員長	それでは、事務局から報告がありました点数で確定いたします。(結論)
委員長	議題2 指定管理者候補者の決定について 次に指定管理者候補者の決定に参ります。
委員長	今回は1業者のみの応募でございます。当委員会での審査の結果、この応募事業者を指定管理者候補者とすることよろしいでしょうか。
全委員	(異議なし)
委員長	それでは、当委員会として、この応募事業者に決定いたします。(結論)
	3 閉会